

《随想》

私の戦後六十年

23

栗城博



恭子の病気が「顎下腺ガン」とわかり、県立二俣川癌センターで手術した。手術時間は七時間と言われていたので四時頃には終ると思っていたが、五時を過ぎて、手術室から出てくる気配がない。他の二組の手術はすでに終っていたので、待合室には私以外誰もいない。「どうしたのだろうか、うまくいかなかったのかな」そんな悪いことばかり想像してしまう。

九時間たつて周りが暗くなりかけた六時頃になって、ようやく手術室の出口がざわめきだし、やっと手術室の扉が開いた。「先生がすぐ見えられます。ちよつとお待ち下さい」扉を開けた看護師が言った。程なくでてきた執刀医から

「癌はきれいにとれました、成功です」そう云われてホツとしたし、嬉しかった。手術室から集中治療室に移る短い時間に顔を見ることができたが、弱々しく青白い顔でベットに横たわっている妻を見て、大手術だったことが想像できた。集中治療室から一般病棟に移ったのも早かったし、手術の傷が癒えて、もとの桜ヶ丘中央病院に戻ったのも早かった。経過は順調だった。合併症の怖い糖尿病を患っているの、暫く桜ヶ丘病院で見てもらうことになった。

がんと分かってからは、時間に関係なく毎日病院に顔を出すようにした。時

には、駅の近くのレストランでコーヒを飲んで時間を過ごすこともあった。

今度は長期入院になると思ったのか  
「お〜いお茶、お〜いご飯、つていうわけにはいかなくなるのよ。大丈夫？」  
そう言われて、「大丈夫だよ」と答えたが、一人でやる家事はそんな安易なものではなかった。

風呂は自動にしておけば、湯張りをしてくれるからよし。自動洗濯機は教えてもらって使っていたからよし。食事は、朝はトーストに牛乳、昼は会社でホカ弁、夕食は外食を増やし、家で食べる時はレトルト食品を電子レンジでチンして食べた。休日家でいる時は、野菜料理を中心に食べるようにしていた。

しかし、掃除と後片付けはそうはいかなかった。いつの間にか、流し台は汚れた食器の山になる。テーブルの周りには新聞や折込みチラシでいっぱいになる。日当たりの良い部屋と廊下は、まめに掃除をしないとほこりが目立ってくる。磨かないと履く靴がなくなる。鉢植えに水をやるのを忘れて枯らしてしまつた。

こまごました日用品の買出しも、メモしておかないと忘れてしまう。

一番嫌なのは、のんびりしている休日や夜の時間に人が尋ねて来ることだった。クリーニング屋のおばさんが来る。生命保険のおじさんが来る。宅急便が来る。自治会の回覧板やいろんな案内が来る。ハンコはいいが、通帳と言われるとどこにあるのか分からない。その他こまごましたことは、翌日病院で聞かなければならなかったが、その方が話題があつて助かつたこともあつた。

つづく

☆JRC住まいる倶楽部会員様特別ご招待☆

累計入場者数100万人突破!

大好評第17弾!



毎回ご好評いただいている「住宅展示会」の季節がやってきました。東京ビックサイトの大空間に、木造住宅の耐震化の重要性について考えるブースをはじめ、木材・建材・住宅設備機器の最新商品が展示されています!累計入場者数も100万人を突破し、大変盛大に開催されている展示会ですので、是非この機会にご参加下さい。

日付:平成25年2月10日(日)  
時間:10:00集合 10:15出発 定員 30名様  
集合場所:JRC店内(大和東3-9-3)

スケジュール

10:00 集合  
10:15 出発  
11:45 東京ビックサイト到着  
(ご自由に見学下さい)  
15:45 東京ビックサイト出発  
17:00 JRC 到着  
道路事情により到着時間が遅れる場合がございます事をご了承下さい。

参加者様の声

☆収納、省エネ節水など時代と共にずいぶん進化していると感じました。  
☆制震、免震のコーナーが充実して参考になりました。  
☆地盤を調べてくれるパソコンコーナーがありとても良かった。  
☆各社比較しながら様々なサイズをみれたので勉強になった。  
☆実際に見るととても夢が広がった。

フェアのみどころ

2012/4/1のK 277-



- 地震体験車で震度7を体験。
- CMでおなじみの新商品も!
- リフォームをお考えの方も必見。
- エコ住宅では太陽光・創エネ省エネ住宅の提案。
- ちょっと一息B級グルメフェアや体験教室もあります。

※昼食付、参加費無料。完全予約制となりますので、必ずご予約の上ご参加下さい。

中古物件+リフォーム=住宅ローン

色々物件を見ているけれどもなかなか自分達にじっくり来る間取りや設備がない・・・。間取りはいいけど建具の色が気に入らない・・・。水周りの設備がまいち・・・。

自分達にぴったりの住宅となると、一戸建ての注文住宅?と思ってしまうますが、ご自身の希望を叶えるのは注文住宅ではありません。今、中古の手ごろな戸建て又は、マンションを買って自分好みにリフォームをする方が増えています。

「リフォーム」といっても、一部分の取り替えや修繕という小規模な工事だけではなく、骨組みは生かした上で間取りから変更するような大規模な改修を行う事も可能です。たとえば、立地などの諸条件を満たす古いけれど格安な物件を購入して、大規模なリフォームを行えば、ご家族のニーズを満たす住みやすい家になります。

そんな住宅を買ってリフォームする方に、住宅取得費用と、リフォーム費用を、まとめて1本の「住宅ローン」として組むことが出来る金融機関の新品があります。

今までは、リフォーム済の物件を購入する場合を除き、住宅取得の部分しか住宅ローンとして組むことが出来ず、結果的にリフォームにかかる費用は自己資金からか、金利が高いリフォームローンを別に組まなければなりませんでした。

低金利である住宅ローンとして組めることにより、リフォームに当てる費用を拡充出来て、もっともっと自分スタイルの住宅を手に入れることが可能になります。



弊社では、今座間市のマンションにてフルリフォームの工事を行っております。

11月にマンションの構造躯体までの状態に解体し、12月より新設工事を行っております。工事中ではありますが、現地をご覧いただくことも出来ますので、現地を見てみてイメージをしてみたいかがでしょうか。

完成してからの見学会も予定しておりますので、その際はぜひご参加下さい。

木本 史晴

内見のご予約は046-261-6101まで